

いちご栽培管理 (R7.6.)

(有) 丸 富

5 月は天気が激変し、寒暖差が大きく、管理し難い日々でした。5 月下旬まで収穫されたところでは、ダニなど害虫被害はあったものの、朝晩の冷え込みで果実が大きく、近日点の影響で花芽分化や着果が連続した。

親苗管理

親苗が元気であれば、良いランナーの発生が期待できるので、まずは親苗を元気な状態で維持する。

親苗の防除時に**天地の恵み 1,000～2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を混用散布する。

ランナーの発生促進

ランナーの発生は栄養生長で促進されるので、親苗を栄養生長傾向に管理し、ランナーの発生を促進する。

ランナーの発生促進に**笑顔 1,000 倍(天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を新月前後に散布する。

病害対策

適時、病害虫の管理を行い、できる限り罹病株は撤去する。不良株は速やかに撤去し、健全な株だけを残す。根張り促進と病害対策に、ポット土に**ハイプロを 5% 混ぜる**。

病害対策に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

発根促進

育苗はしっかりとした根を作ることなので、こまめに水管理や肥培管理を行う。

発根促進に**天地の恵み(発根力) 2,000 倍**と**G バランス DF 5,000 倍**を 2～3 週間毎に灌注する。

害虫対策

害虫の発生はハウス周辺の環境変化(除草、草刈り、防除)によって左右されることが多いので、注意して観察を行う。害虫対策として防除前に**バイオアクト TS 50～100 cc/10a**を灌水する。

害虫の繁殖抑制に**バイオアクト TS 2,000～3,000 倍**を防除時に混用する。

害虫の予防に**バイオアクト TS 50～100 cc/10a**を 5～7 日ごとに灌水する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 0.5～1 kg/10a

時を越えた贈り物(又は、天地の恵み) 100～200 cc/10a

サンミネーラ 50～100 cc/10a

バイオアクト TS 70～100 cc/10a

5～7 日毎に灌注、散水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 100～200 cc、天然ミネラル 200～300 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)